

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	三帳集会所修繕事業	市川三郷町	4,428,000	4,400,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	三帳集会所修繕事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			市川三郷町		
交付金事業実施場所		市川三郷町三帳64-1			
交付金事業の概要		三帳集会所は、屋根の老朽化による雨漏りのため、平成28年度実績で利用件数が5件まで減少しています。指定避難場所にもなっている集会所なので、老朽化による雨漏り等は有事の際の地域住民の安全確保が危惧されます。本事業は、それらの問題を解消するために屋根修繕を行うものです。			
総事業費		4,428,000	交付金充当額	4,400,000	
			うち文部科学省分		
			うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標		屋根の老朽化による雨漏りを改善し、指定避難場所としてふさわしい集会所へ回復させることにより、日常の会合の場としての機能を有します。			
交付金事業の成果指標		本事業を実施することにより、地元の方々が快適に集えるようになり、地域のコミュニティの場としての活性化を図るとともに、指定避難場所としての機能も果たせるようになり、地域住民の安心・安全な場を確保することができます。その結果年間利用件数10回まで増加・回復させ地域の活性化へとつなげていきます。			
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用により当該施設が改修され、地域住民の安心・安全なコミュニティの場として機能を有するまでに至りました。これにより、地元住民の方々に年間の管理計画を話し合うなど利用意識が高まりました。</p> <p>また、具体的な利用実績については、改修後2カ月で3件となっており、年間ベースに換算すると20件近くの利用が見込まれます。これは、申請時の成果指標であった年間目標利用回数10件を超える数値となっており、当初の目標が達成される予定です。</p> <p>今後は、地区の会合等のみでなく、町の事業を行う場所としての利用を含め、利用回数を増加させるよう地域の理解促進を図っていきます。</p>			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額	
集会所の老朽化による雨漏り修繕		指名競争入札	砂田建設工業株式会社	4,428,000	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無し	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし